

令和7年度 ダム工学会 研究発表会・講習会 プログラム

日時：令和7年11月20日（木） 10：00～ 15：50 東京カルチャーカルチャーより配信

9:30～開 場～

10:00～10:10 開会 ・ 開会挨拶：角 哲也 ダム工学会会長

【 研究 発表 会 の 部 】

10:10～10:30「早明浦ダム再生事業上流仮締切設備の設計・施工 新たな挑戦
～特許取得と国内初技術採用～」

◆独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所 早明浦ダム再生事業推進室
主査 江田 友也

10:30～10:50「台形CSGダム建設の締固め品質管理試験の省人化を実現した
面的測定システム」

◆鹿島建設株式会社 技術研究所 土質・地盤グループ 主任研究員 田中 恵祐

10:50～11:10「水資源機構におけるダム運用に関する新たな取り組みについて」

◆独立行政法人水資源機構 ダム事業部ダム管理課 主任 河内 達也

11:10～11:30「小屋ダムの令和6年能登半島地震時の挙動に関する2次元解析と
現地調査結果の比較検討」

◆国土交通省国土技術政策総合研究所 河川研究部 大規模河川構造物研究室
主任研究官 金縄 健一

11:30～11:50「ダム再開発工事の仮排水トンネルにおける3次元流体解析を用いた流況予測」

◆株式会社大林組 生産技術本部ダム技術部 藤原 皓

11:50～12:10「高圧放流設備周辺の堆砂形状制御手法に関する予備検討」

◆国立研究開発法人土木研究所 河道保全研究グループ 水工チーム 交流研究員 南家 岳史

12:10～12:30「農業用ダムを対象とした洪水調節機能の最大限活用を図るための
洪水時操作のパターン化の提案」

◆一般財団法人水源地環境センター 研究第一部 主任研究員 最上 友香子

12:30～13:40～休 憩～

13:40～13:50 研究発表会優秀賞発表：藤田 司 優秀発表賞選考委員会副委員長

【 講 習 会 の 部 】

13:50～13:55 講師紹介

13:55～14:45 講習テーマ：『NEXT SDGS に向けた、水循環領域のアクション提案』
◆ NPO法人日本水フォーラム 事務局長 細見 寛 様

14:45～14:50～休 憩～

14:50～14:55 講師紹介

14:55～15:45 講習テーマ：『NDT とデジタルツインが切り拓く大規模インフラ
の維持管理』
◆ 京都大学 成長戦略本部 特定教授 塩谷 智基 様

15:45～15:50 閉会 ・ 閉会挨拶：洲上 吾郎 ダム工学会学術研究発表会小委員長

（※プログラムは変更の可能性があります）